

前橋監督署からのお知らせ

第9号

2012.1.12 発行

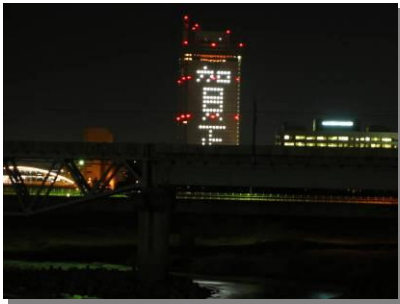


前橋労働基準監督署 前橋市大手町1-1-3 Tel 027-232-3600



明けまして
おめでとうございます

声出して
ゆるむ気持ちのネジしめて
年末年始も無災害



2002年1月1日 「賀正」



本年が
災害のない健康で明るい年と
なりますよう
お祈り申し上げます

懐かしい正月風景から
(利根川畔より元日の県庁を望む)



2006年1月1日 「夢」

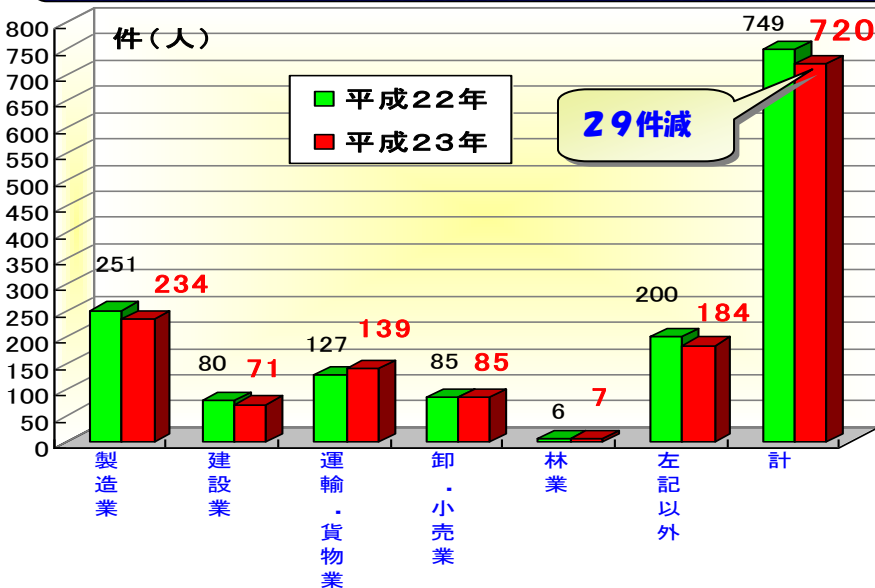


2005年1月1日 「ファイト」



2007年1月1日 「元氣」

平成23年（12月末現在）前橋署管内労働災害発生状況（速報値）



- 県内全般では依然減少傾向にあり、特に当署では顕著。平成22年同期と比べ29件(人)減の720件(人)に。
- 製造業と建設業で減少し、運輸・貨物業、林業が増加。
- 死亡災害は5件(人)であり、マイナス3件(人)に。
- 死亡災害5件(人)の内訳は、製造業2件(人)、畜産業・林業・商業各1件(人)。

※注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、平成23年12月31日までに当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)。

特集1 シリーズ 動物による労働災害 (第3回、総集編)

①蜂 (スズメバチ等)	36人
②犬	15人
③馬	10人
④猫	9人
⑤牛	8人
⑥豚	5人
⑦鼠、蛇、ムカデ	各1人
⑧人間	多数

■ 第6 (10月) 号から2回にわたって特集した、昨年の動物に絡む労働災害をまとめました。

■ 「蜂」が最多で「犬」が2番目でした。飼われている犬が検針員を噛んだりした場合は、原則として、国がその飼い主に労災の費用を求償することになります。

■ 猫による災害の中には、店舗に入り込んだ野良猫を捕まえようとして、手を噛まれた事案が3件ありました。

また、午前中猫に噛まれ、午後は犬に噛まれるという珍しいケースもありました。

■ 人間による災害の大半は、病院、社会福祉施設、幼稚園等における故意のない災害です。

こっちも必死でした。



例年雪や凍結による転倒などにより、多くの方が工作中や、通勤時に災害に遭っています。昨年冬期は、全国で死者 152 人、重傷者 636 人等の人的被害 (中央防災会議発表。労災以外も含む) が発生しています。特に、雪にまだ慣れていない頃に降る雪には十分注意してください。



特集2



階段から転落して死亡 (2人目) !

慣れた場所に潜む危険
階段の上り下りは気を抜かないで



- 平成23年12月24日午前8時頃、前橋市内で販売店の男性作業員 (48歳) が、2階のロッカールームに行くため、階段 (こう配41度) を上っていたところ、何らかの理由で、階段上り口に転落し、頭部を強打。
- 治療を受けていた病院で、外傷性くも膜下出血により、同月28日に死亡。
- 目撃者がいないため、転落時の詳細は不明。

- 昨年は6月にも、当署管内 (玉村町) で、同様に階段から転落し、外傷性くも膜下出血で1人が死亡しています。